

2027(令和9)年度

経営学部 経営学科
ビジネスデザイン学科
総合型選抜入学試験要項



アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)は、専修大学ホームページから経営学部のページ内「教育研究上の目的と3つのポリシー」をご覧ください。

ホーム > 教育(学部・大学院等) > 学部 > 三つの方針(卒業認定・学位授与、教育課程編成・実施、入学者受入れ)について(学部) > 経営学部

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱いおよび最善の管理対策を講じるよう努めております。

出願にあたって提出していただいた個人情報は、以下①～④ならびにこれらに付随する業務を行うために利用いたします。

- ①入学試験の実施
- ②合格発表
- ③アンケート調査およびダイレクトメール(DM)の発送
- ④本学からのお知らせ

なお、これらの業務を行うにあたっては、データの入力作業など一部の業務を本学と機密保持に関する契約を締結した受託業者に委託し行いますので、提出していただいた個人情報を必要な範囲において受託業者に提供することがあります。

また、個人情報は個人を特定できないように統計処理したうえで、本学における入学者選抜のための調査・研究などの資料として利用いたします。あらかじめご了承ください。

《 目 次 》

趣旨	2
総合型選抜で求める人材像	2
1. 学部・学科および募集人員	2
2. 出願資格	2
3. 出願条件	3
4. 併願について	4
5. 出願方法	4
6. 出願期間	5
7. 入学検定料	5
8. 出願書類	5
9. 出願上の注意	7
10. 受験票	7
11. 選考方法	8
12. 試験日（第2次選考）	9
13. 試験場（第2次選考）	9
14. 試験時間割（第2次選考）	9
15. 受験上の注意（第2次選考）	9
16. 合格発表日	10
17. 入学手続期間	10
18. 入学手続	10
19. 入学前教育	11
20. 学費等	11
21. 奨学生制度	11

趣 旨

専修大学経営学部では、変化の激しい時代において柔軟な思考力と創造性豊かな学生を育成する観点から、総合型選抜を実施します。経営学に強い興味を持っており、本学経営学部でぜひとも学びたいという希望を強く持っている皆さんを歓迎します。

経営学科においては、英語・簿記・情報処理・数学・統計の資格を既に取得した方々の出願を、ビジネスデザイン学科においては、新しいことに果敢にチャレンジしたい希望を強く持っている方々の出願を期待します。

総合型選抜で求める人材像

【経営学科】

- (1) 経営学やビジネスに強い興味を持っている者
- (2) 英語・簿記・情報処理・数学・統計の資格を生かし、将来、組織で活躍したい者

【ビジネスデザイン学科】

新規事業の創業、既存事業の再興、また社会事業運営、事業による地域活性化や国際的展開などのヴィジョンを持ち、それを実現する希望・意欲を強く持っている者

具体的には以下のいずれか、あるいは複数に当てはまる者

- (1) 将来、様々な企業で、新しい商品やサービスを世の中に提案・企画や、新しいビジネスの立ち上げなどの仕事に携わりたい希望・意欲を強く持っている者
- (2) 将来、ビジネスを通じて、出身地域の活性化や再生に貢献したい希望・意欲を強く持っている者
- (3) 将来、ボランティア活動やNPO活動などを通じて、グローバル社会や地域社会が抱えている様々な問題（地球環境・エネルギー・貧困・格差など）を解決したい希望・意欲を強く持っている者
- (4) ビジネスアイデアの実現や新規ビジネスの立ち上げなどを主なテーマに、企業・団体・学校等で行われたビジネスコンクールなどの様々なイベントに参加した者
- (5) 将来、自分だけの店を持つなど、スモールビジネスや個人経営に強い興味や意欲を持っている者
- (6) 既卒者で、様々な分野（大工などの職人、農林水産業、スポーツ界、芸能界など）で実績を積んでおり、その実績とビジネスデザイン学科での学びとを融合させ、新規ビジネスを立ち上げたい希望・意欲を強く持っている者
- (7) 高校を卒業してから専門学校などに進み、専門的な仕事に携わるのに必要な免許を取得しており、その免許を活かして、今後、自分のビジネスを立ち上げ、それを大きく育てたい希望・意欲を強く持っている者
- (8) 将来、親族や知人等のビジネスを承継し、そのビジネスをさらに大きく育てたい希望・意欲を強く持っている者
- (9) 海外を舞台にしてビジネスを展開したい希望・意欲を強く持っている者

1. 学部・学科および募集人員

経営学部	経営学科	15名
	ビジネスデザイン学科	10名

2. 出 願 資 格

令和9年3月に日本国内の高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）全日制、定時制もしくは通信制を卒業見込みの者（外国の高等学校に留学のため、令和8年4月1日以降学年の途中において卒業と認められた者を含む。）

なお、ビジネスデザイン学科においては、既卒者でも出願可能であるが、調査書を提出することができる者に限る。

【ビジネスデザイン学科】

- (1) 本学経営学部ビジネスデザイン学科での勉学を強く希望し、入学を志す者
- (2) 本学経営学部ビジネスデザイン学科が求める人材像（2ページ参照）のいずれかに合致する者
- (3) 調査書についての基準（卒業見込み者だけでなく、既卒者も同じ）
高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）最終学年1学期、2学期制であれば最終学年前期、4学期制であれば最終学年2学期、既卒者は修了時までの全体の学習成績の状況が3.8以上の者。
なお、2学期制において、最終学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとし、4学期制において、最終学年2学期までのものの提出が不可能な場合は、最終学年1学期までのものとします。

4. 併願について

他大学・他学部との併願は認めますが、本入学試験制度で合格した場合は、本学部に入学することを前提とします。なお、本学経営学部が実施する入学試験制度のうち、総合型選抜における両学科への出願、および学校推薦型選抜との併願は認めません。

5. 出願方法

- (1) マイページ利用者登録[令和8年9月1日利用開始]（初めて出願する方のみ）

ガイダンスページ (<https://www.guide.52school.com/guidance/net-senshu-u/>) へアクセスし、マイページ利用者登録を行ってください。

「STEP 2 基本情報の登録と確認」から以下の項目を登録してください。



- ・志願者の個人情報
- ・志願者の証明写真

- (2) 出願登録

「STEP 3 出願登録」から必要事項を入力し出願情報を登録してください。「5. 出願期間」の〔WEB 出願登録期間〕を守ってください。

※入学検定料納入前に限り、登録の取り消しができます。登録内容に間違いがあった場合は、登録の取り消し後に正しく登録し直してください。検定料納入後、間違いに気付いた場合は、「7. 出願書類 (1)出願確認票」に記載されている方法で修正してください。

※学部・学科の変更はできません。

- (3) 入学検定料納入方法の選択

登録完了画面より支払いサイトへ移動し、納入方法を選択してください。

利用可能な取り扱い機関

コンビニエンスストア:セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、

デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート

ATM(Pay-easy 利用可能なATM):ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、

みずほ銀行、りそな銀行など

クレジットカード*:VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

ネットバンキング:楽天銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行

その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、信用組合など

※クレジットカード決済に「本人認証サービス（3Dセキュア）」を導入しています。

カード発行会社の判断により本人認証が必要な場合は、パスワード認証、ワンタイムパスワード認証、端末認証などにより追加認証を行います。認証に時間を要する場合がありますので、余裕をもって検定料の納入を行ってください。

なお、3Dセキュアへの対応状況、設定・認証の方法など詳細は、ご利用になられているカード発行会社にお問い合わせください。

- (4) 入学検定料の納入

コンビニ・ATM (Pay-easy) の場合は、納入時に必要になる整理番号、セキュリティコードが表示されます。整理番号、セキュリティコードを間違いなくメモまたは印刷し、選択した取り扱い機関で入学検定料を納入してください。

(4) 資格検定取得証明書（経営学科のみ）

資格を証明する賞状・合格証の写し、またはその証明書の写し（領域にかかわらず、複数の資格検定を取得している場合はそのすべて）を提出してください。

なお、対象は出願締切日までに取得した資格に限ります。

また、証明書の発行については、各試験実施団体に確認してください。

実用英語技能検定（英検[®]）については、デジタル証明書ファイル・共有キーの提出は不可となります。

領 域	資格名
簿 記	日商簿記検定 3 級以上
	全商簿記実務検定試験第 1 級（「会計部門」および「原価計算部門」の両方の合格）
	全経簿記能力検定上級
英 語	実用英語技能検定（英検 [®] ） 2 級以上、 または CSE2.0 1980 以上（英検 S-CBT [®] 、英検 S-interview [®] 含む）
	TOEIC [®] L&R 500 点以上
	TOEFL iBT [®] 従来スコア 49 以上（2026 年 1 月 20 日以前の受験者）、またはバンドスコア 3.0 以上 （2026 年 1 月 21 日以降の受験者）
情報処理	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の実施する情報処理技術者試験のうち、応用情報技術者試験、基本情報技術者試験、IT パスポート試験
	情報検定（J 検）のうち、情報活用試験 1 級、情報デザイン試験上級、情報システム試験（プログラミングスキルまたはシステムデザインスキル）
	ICT プロフィシエンシー検定（P 検） 1 級 ※2025 年 3 月 31 日までに受検したものを対象とします
	全商情報処理検定試験第 1 級ビジネス情報、および第 1 級プログラミングの両方の合格
数 学	実用数学技能検定 2 級以上（「計算技能検定」および「数理技能検定」の両方の合格）
統 計	統計検定 1 級（「統計数理」および「統計応用（少なくとも 1 分野）」の両方の合格）、準 1 級、 2 級、またはデータサイエンスエキスパート

下表に掲げた資格のみでは出願できませんが、上記の出願に必要な資格を取得した上で、その資格とは異なる領域において、下表の資格を有する場合は加点します。

領 域	資格名
簿 記	なし
英 語	実用英語技能検定（英検 [®] ） 準2級プラス、準 2 級、 または CSE2.0 1728～1979（英検 S-CBT [®] 、英検 S-interview [®] 含む）
	全商英語検定試験第 1 級
情報処理	ICT プロフィシエンシー検定（P 検） 2 級 ※2025 年 3 月 31 日までに受検したものを対象とします
	全商情報処理検定試験第 1 級ビジネス情報、または第 1 級プログラミングの合格
数 学	実用数学技能検定準 2 級（「計算技能検定」および「数理技能検定」の両方の合格）
統 計	統計検定 3 級

(5) プレゼンテーションの要旨(ビジネスデザイン学科のみ)

プレゼンテーションの要旨を **A4サイズ**の用紙を用いて、内容が片面 1 枚に収まるよう作成し、右上に氏名を記載したものを 5 部提出してください。

(6) 総合型選抜チェックリスト(ビジネスデザイン学科のみ)

所定の用紙を **白い A4サイズ**の用紙に**片面印刷**して使用し、黒のペンまたはボールペンで記述（自筆）してください。

「1. ビジネスデザイン学科が求める人材であることを証明できる書類」欄に記載の 9 つの人材像の中で、1 つか複数をチェックして、人材像別に求められる提出書類とともに提出してください。「2. プレゼンテーションの方法」欄では、該当するものを丸で囲んでください。

(7) **ビジネスデザイン学科が求める人材であることが証明できる書類(ビジネスデザイン学科のみ)**

総合型選抜チェックリストに記載の9つの人材像の中で、1つか複数をチェックした上で、それぞれの人材像別にふさわしいと判断される書類を提出してください。

※書類の左上をホチキス留めし、最上部の用紙の右上に氏名を記入してください。

(8) **出願書類送付用宛名ラベル**

所定の用紙を白いA4サイズの用紙に印刷し、市販の角2封筒に貼り付け、出願書類を封入して簡易書留速達で郵送してください。

9. 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備があるものは一切受け付けません。
- (2) 一度受理した出願書類は返還できません。

受験および修学上の配慮が必要な方の出願について

(1) 受験上の配慮が必要な方

障がいや疾病等により本学の受験に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立って令和8年7月31日(金)までに専修大学入学センターにお問い合わせください。

※日常生活において、補聴器・車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から必ずお問い合わせください。

専修大学入学センター：TEL 044-911-0425

(2) 修学上の配慮が必要な方

障がい等により、修学上の配慮が必要な方は、出願に先立って障がい学生支援室にご相談ください。これは、障がい等の種類・程度による修学上の困難や危険等を事前に確認した上でご出願いただき、入学後の修学支援準備を速やかに進めることを目的としていますので、出願前にご相談いただくことをお勧めいたします。

専修大学障がい学生支援室：TEL 044-946-7001

メールアドレス：sien@acc.senshu-u.ac.jp

10. 受 験 票

受験票は、マイページからダウンロードできます。

- ・出願書類の郵送を行わなければ出願手続きが完了とならず、受験票は発行されません。
- ・大学に出願書類が到着後、出願書類の確認を行います。
- ・受験票が発行可能となりましたら、「受験番号確定のご連絡」メールを送信します。メールを受信後、マイページから白いA4サイズの用紙に印刷し、試験当日に持参してください

[注] 令和8年9月25日(金)までに受験票が発行できない場合は、「氏名」「出願書類の郵送日」「郵便局名」「書留番号」を明らかにして、専修大学入学センター(TEL 044-911-0425)にお問い合わせください。

11. 選考方法

【経営学科】

- (1) 第1次選考（書類審査）
出願書類をもとに、総合的に評価し選考を行います。第1次選考の合格者に対して第2次選考を行います。
- (2) 第2次選考（面接）
提出された書類の内容について、面接を行います。高校生活・本学への志望理由に限らず、社会情勢・時事問題などに関する基礎知識を問う場合もあります。

【ビジネスデザイン学科】

- (1) 第1次選考（書類審査）
出願書類をもとに、総合的に評価し選考を行います。第1次選考の合格者に対して第2次選考を行います。
- (2) 第2次選考（小論文・プレゼンテーション）
 - ① 小論文
ビジネス関連のテーマについて論述してもらいます。
 - ② プレゼンテーション
自分の構想を背景として、「新たな事業プラン」を発表してもらいます。想定する事業主体は新規創業企業でも、また既存のファミリービジネスや非営利組織、また個人事業などでも構いません。ただし、自分が主導的にマネジメントに携わることができる状況での新事業を想定して、計画を立ててください。事業の新規性の性質としては、それが全く新規の市場分野であれ、また新商品や地理的新展開であれ、社会になんらかの価値を提供するその内容や手法が新しいタイプの事業であればどんな事業でも構いません。ただしその価値提供の対価によって、持続的に事業を運営させるつもりで構想を練ってください。その構想をもとに、自分のヴィジョンを新事業企画に落とし込み、そのプレゼンテーションを行ってください。
一人あたりプレゼンテーション（発表・10分程度）と質疑応答を含め30分程度を予定しています。
プレゼンテーション（発表）は原則、口頭発表とします。その際、模造紙での掲示や資料の配付、パソコンを用いて資料を液晶プロジェクタに投影する等、工夫をすることもできます。
その場合、出願書類「総合型選抜チェックリスト」の「2. プレゼンテーションの方法」欄では、該当するものを丸で囲んでください。
 - a. 配付資料がある場合
5部用意し、第2次選考の「受験上の注意」の際に提出してください。
 - b. 模造紙や画用紙等の掲示や試作品等を持ち込む場合
第2次選考の際に持参してください。掲示はプレゼンテーション開始直前になります。
 - c. パソコンを使用する場合
大学のパソコンを使用、または自分のパソコンを持参して大学で用意した液晶プロジェクタに投影することができます。
大学で用意するパソコンは、USB A、USB Type-C ポートのついたOSがWindows11 Proのもので、使用可能なソフトウェアはMicrosoft Office2021 [Word, Excel, PowerPoint]、Adobe Acrobat Reader、Microsoft Media Player、Google Chrome、Microsoft Edge、Mozilla Firefox となります。
なお、大学で用意するパソコンはネットワークに接続できないため、ホームページ等を利用して説明する場合、記録媒体にダウンロードして持参してください。
液晶プロジェクタの接続方法について、Dsub15 ピン・HDMI を利用することはできますが、コネクタは持参してください。
投影の準備はプレゼンテーション開始直前になります。プレゼンテーションの際、動作上の問題等により投影できない可能性もあるため、印刷した資料も5部用意し、第2次選考の「受験上の注意」の際に提出してください。

12. 試 験 日 (第2次選考)

令和8年10月17日 (土)

13. 試 験 場 (第2次選考)

専修大学 生田校舎 10号館

(<https://www.senshu-u.ac.jp/access.html#002>)



14. 試験時間割 (第2次選考)

(1) 経営学科

受験上の注意	面 接
9 : 20 ~ 9 : 30	9 : 30 ~

(2) ビジネスデザイン学科

受験上の注意	小 論 文	プレゼンテーション
9 : 20 ~ 9 : 30	9 : 30 ~ 10 : 30	11 : 00 ~

15. 受験上の注意 (第2次選考)

- (1) 受験者は、「受験上の注意」が始まる10分前までに試験教室に入り、着席してください。
- (2) 遅刻した場合、試験開始20分以降の入場はできません。
- (3) 受験票は必ず携行してください。
- (4) 筆記用具（黒の鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム）を持参してください。
- (5) 出願書類に記載した氏名を使用してください。
- (6) 試験時間中の飲食はできません。
- (7) 試験教室には時計を設置していないため、時計を持参してください。アラームや時報機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除してください。ストップウォッチを時計として使用することは禁止します。
- (8) 辞書・計算・録音・送受信等の機能を備えた時計や、それらの機能の有無が判別しづらいものの使用は禁止します。
- (9) 「電卓」「そろばん」や「電子辞書」「携帯電話」「スマートフォン」「腕時計型端末」「ICレコーダー」等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為となります。
- (10) 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているると不正行為となることがあります。
- (11) 帽子やサングラス等の監督者による本人確認の妨げとなるもの、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (12) 試験時間内の途中退室はできません。
- (13) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・結核・はしか等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがあるため受験できません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、入学検定料の返還は行いません。
- (14) 受験に際して不正行為があるとみなされた場合、当該入学試験は無効となります。この場合、入学検定料の返還は行いません。
- (15) 試験時間中は監督者の指示にしたがってください。したがわれない場合には不正行為とみなされることがあります。
- (16) 不正行為が疑われる際には、注意をすることや事情を聴取することがあります。

16. 合格発表日

第1次・第2次とも、合否にかかわらずマイページで発表します。郵送での通知は行いません。各自でマイページにログインし、「合否結果」から確認してください。また、合格証および入学手続関係書類はマイページ内の「入学手続」から各自で印刷し、保管してください。

- (1) 第1次選考
令和8年10月9日（金）11：00
※第1次選考合格者を対象に第2次選考を実施します。
- (2) 第2次選考
令和8年11月2日（月）11：00

〔注〕合否についての問い合わせには一切応じられません。

17. 入学手続期間

令和8年11月2日（月）～11月9日（月）

18. 入学手続

入学手続要項・入学手続書類(学費振込依頼書・誓約書など)の郵送は行いません。第2次選考合格者は、マイページ内の「入学手続」から入学手続要項がダウンロードできますので、各自で詳細を確認してください。同様に入学手続等に必要な書類も「入学手続」内でダウンロードしてください。

- (1) 学費（完納または1期分）の納入

合格者は、「入学手続」内の「納付金手続」で納入方法を選択すると該当する振込依頼書が出力されますので、各自で印刷し、銀行の窓口で振り込んでください。学費の納入方法は完納または4期分納を選択できます。4期分納では学費を1期分（入学手続時）、2期分（6月）、3期分（9月）、4期分（11月）の4期に分けて納めることが可能です。

※高等教育の修学支援新制度（多子世帯含む）の申請をご検討の方は、学費納入方法について「分納」を選択してください。

- (2) 入学手続書類の郵送

次の①～③の書類を、入学手続期限日（消印有効）までに簡易書留速達で郵送してください。

- ① 誓約書（「入学手続」の「諸規則への同意および誓約」より印刷し、署名捺印をしてください。）
- ② 出身学校の卒業（修了）証明書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書（見込の方は、入学後に提出してください。）
- ③ 住民票（外国籍の方のみ）※国籍、在留資格、在留期間の記載のあるもの

- (3) 入学手続に必要な情報の登録

「入学手続」の案内にしたがって、本人の住所や通学区間、保証人情報、学生証用写真データ（JPEGのみ。ファイル拡張子はjpg。100KB以上5MB以下）等を登録してください。写真データの詳細は、マイページ内の「入学手続」をご確認ください。

- (4) 一度提出した入学手続書類および納入した学費は、原則として返還できません。ただし、学費納入後にやむを得ない理由により入学辞退を希望し、令和9年3月31日（水）までに申し出た場合は、入学金相当額を除く学費及び委託徴収金を返還します。

19. 入学前教育

入学手続完了者に対して「入学前教育」を実施する予定です。詳細については、入学手続後に連絡します。

専修大学・石巻専修大学「社会知性 (Socio-Intelligence) の開発」推進募金について (お願い)

学校法人専修大学は 21 世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げています。募金を通じて社会知性の開発を推進していくため、専修大学・石巻専修大学「社会知性 (Socio-Intelligence) の開発」推進募金の募集を広く関係方面にお願いし、お力添えをいただいているところでございます。

入学者のご父母・ご家族関係者の皆様におかれましても、趣旨にご賛同いただき、任意ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。なお、募集時期につきましては入学後にご案内させていただきます。

20. 学 費 等

学費は、入学金、授業料、施設費、教育充実費、委託徴収金から構成されています。

学費の詳細は専修大学ホームページ「学部：新入生の学費」を参照してください。

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/tuition-fee/>)

※令和 9 年度の学費は、8 月中旬に公開予定です。



(1) 納入期間

完納または分納 1 期分	入学年度は入学手続期間内、令和 10 年度以降は 4 月 1 日から 4 月 20 日まで
分納 2 期分	6 月 1 日から 6 月 20 日まで
分納 3 期分	9 月 1 日から 9 月 20 日まで
分納 4 期分	11 月 1 日から 11 月 20 日まで
* 納入期限日が銀行休業日にあたる場合は、前営業日が期限日となります。	

(2) 教育ローン・提携学費ローン

① 教育ローン

入学する学生の保護者の方は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。国の教育ローンは、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。

② 提携学費ローン

専修大学では、入学する学生の保護者を対象に、三井住友カード株式会社と C-Web 学費ローンを提携しています。

※入学手続時は、利用対象外となります。

※詳細は専修大学ホームページをご確認ください。

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/loan.html>)



21. 奨学生制度

(1) 専修大学独自の奨学金

専修大学には、学業成績が優秀な学生に対して勉学を奨励するための制度、学生の諸活動を奨励・支援するための制度および経済的に困っている学生を支援するための制度があります。

詳細は、専修大学ホームページをご確認ください。

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/senshu-scholarship.html>)



- (2) その他の奨学生制度として、日本学生支援機構奨学金、高等教育の修学支援新制度（「多子世帯の授業料無償化」含む）、民間財団・地方公共団体等奨学金があります。

詳細は、専修大学ホームページをご確認ください。



日本学生支援機構奨学金・高等教育の修学支援新制度

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/jasso-scholarship.html>)

民間財団・地方公共団体等奨学金

(<https://www.senshu-u.ac.jp/campuslife/scholarship/minkan-.html>)



【問い合わせ先】

- スカラシップ入試奨学生、新入生特別奨学生、新入生学術奨学生、学術奨学生

〔教務課〕法学部、商学部、国際コミュニケーション学部：TEL 03-3265-5843
経済学部、経営学部、文学部、人間科学部、ネットワーク情報学部：TEL 044-911-1260

- その他の奨学生

〔学生生活課〕法学部、商学部、国際コミュニケーション学部：TEL 03-3265-6824
経済学部、経営学部、文学部、人間科学部、ネットワーク情報学部：TEL 044-911-1267

【高等教育の修学支援新制度について】

専修大学は、高等教育の修学支援新制度の対象機関です。

同制度による授業料等減免対象者（日本学生支援機構給付奨学生の採用候補者）であっても、入学手続期間内に通常の金額での入学金および授業料等の納入が必要です。学費納入の際は学費納入方法「分納」を選択の上、分納1期分を納入してください。なお、入学後所定の手続をとることにより、既納入の入学金および分納1期分の授業料から支援区分に応じた減免額を返還いたします。

高等教育の修学支援新制度に関わる手続については、学生生活課までお問い合わせください。

問い合わせ先：学生生活課 TEL 044-911-1267

受付時間：平日 9:00～16:00

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

TEL 044-911-0425

専修大学入学センター